

**目標**

- ◎説明文を自分の経験を結びつけながら読む。毎時間に交流の時間を設けて、同じ遊びをしたことがあるか、似た工夫をしたことがあるか、など経験と本文を結びつける。
- ◎説明文の読み方（はじめに問い、中に答え、おわりにまとめ）を意識する。  
（説明文教材で毎回の繰り返し）
- ◎順序をあらわす言葉。作文でも使っていく。
- 具体例を絵にすると分かりやすい。図表、イラストを読みとる力につながる。
- 説明文では主張だけでなく、反論も述べる。4、5段落。

学習内容

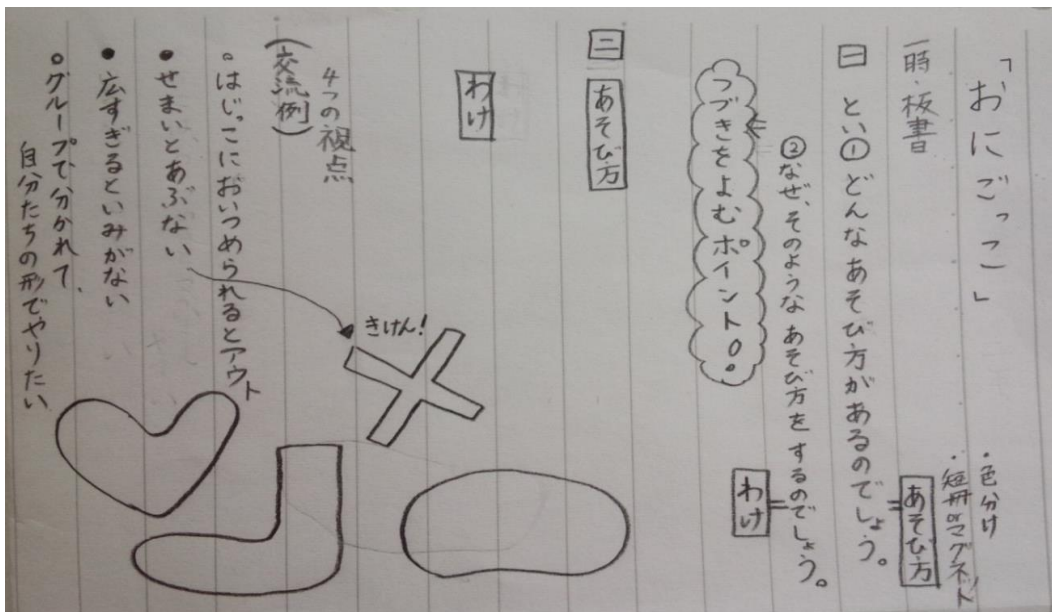
\*毎時間の内容の交流では、

- ・どんなことが書いてあったか、
  - ・知ってたこと、知らなかったこと、
  - ・疑問、
- など本文を読んで考えたことを全体や小グループで交流する。

\*ワークシート例（毎時間、授業で扱った段落を埋める。教師は拡大シートに書き込む。）

おわり	中				はじめ	やくわり
大事なこと 問いの答え	二つ目、二つ目 ます、ふきに	ことば ことば	絵にする わかりやすい	どの答え わかりやす くするれい	これかうの 話	とい とい
このように	あそび方4	二つ目が ↓ 良くな ニンゴも ある	あそび方2 わけ	また あそび方2 わけ	二つ目 あそび方	②①
	手っなぎおに	ふえおに	色おに	丸おに		

○1段落を読み、話題をつかむ。2段落を話題に沿って読む。		
やること	留意点など	
1段落を音読する		
問いの文を書き出す(ワークシート) *本文を読む2観点 ①遊ぶ方 ②そう遊ぶ理由	2文ある 「あるのでしょうか」 →問いかけの「か」が書かれていない。	
次の段落から、何が書かれているのか予想する。	2つの問いへの答えが書かれているだろう。	
2段落を読む (あそび方の一つに～) 内容の交流	この遊び方をしたことがあるか聞いてみる。 どんなあそび方なのか絵で説明する。	
2観点が書かれている箇所に線を引く。確認	色分けで線を引くと分かりやすい。	
ワークシートに書く		
まとめ	話題提示の段落にある観点に沿って説明文を読む。 学習した遊びを休み時間などに行うと生活と読書が結びつく。	



(1, 2段落の板書例 次時以降も同じような形式で書ける)

○3段落を話題に沿って読む。		
やること	留意点など	
3段落を読む (また、「ここに～」 内容の交流	この遊び方をしたことがあるか 聞いてみる。 <b>順序を表す「また」</b> どんなあそび方なのか、例が書 かれている文にも着目する → <u>遊び方イラスト</u> をノートや黒 板に書く	
2観点が書かれている箇所に線を引 く。①遊ぶ方②遊ぶ理由	色分けで線を引くと分かりやす い。	
ワークシートに書く		
まとめ	話題提示の段落にある観点に沿 って説明文を読む。 具体例は絵を書くと分かりやす い。 学習した遊びを休み時間など に行うと生活と読書が結びつく。	

○4 段落を話題に沿って読む。5 段落の役割を考える。		
やること	留意点など	
4 段落を読む (ほかに、おにを～) 内容の交流	この遊び方をしたことがあるか 聞いてみる。 「ほかに」	
2 観点が書かれている箇所に線を引く。①遊ぶ方②遊ぶ理由	色分けで線を引くと分かりやすい。	
ワークシートに書く		
5 段落を読む (ところが、～) 内容の交流	この遊び方をしたことがあるか 聞いてみる。	
なんでこの段落を書いたのか考える。	おにが増える遊びはすぐに終わってしまうから。 →4 段落の問題点とその解決 (楽しいだけじゃなくて、良くないところもあるんだね。) 「ところが」=逆接	
問題点は？		
解決策は？ 2 観点が書かれている箇所に線を引く。	色分けで線を引くと分かりやすい。	
ワークシートに書く。		
まとめ	話題提示の段落にある観点に沿って説明文を読む。 説明文は良いことだけ書くんじゃなくて、問題があったらその解決も考える。「ところが」 学習した遊びを休み時間などに行うと生活と読書が結びつく。	

○6 段落がまとめの段落だと理解する。		
やること	留意点など	
6 段落を読む (このように、～) 内容の交流	どんなことが書かれていたか	
2 観点が書かれている箇所に線を引く。 ①遊ぶ方②遊ぶ理由		
どこに線を引いたか交流	2～5 段落と違うぞ。 引くところがない。	
6 段落では、どんなことが伝えたいんだらう？	おにごっこに、いろいろなあそび方がある理由 おにごっこをする時に大事なこと	
ワークシートに書く	6 段落は、まとめ	
まとめ	説明文の最後の段落は、まとめが書かれている。 (問いへの短い答え、全体を通して大事なこと (筆者の主張))	
段落には役割があることを復習する。		

### 単元の展開例

#### ○自分たちのあそびで工夫していることを交流する。

- ・自分たちが遊んでいる遊びを書き出す
- ・グループに分かれて遊びの工夫と、そうする理由を考える
- ・模造紙にまとめる。具体例の説明にイラストも書く→交流  
(本時と同形式のワークシートを用意しても良いが、二年生なので楽しく書かせたい)
- ・実際に考えた工夫で遊ぶ